

～国内株式市場の本日の動向と今後の見通しについて～

～本日の動向～

本日の国内株式市場は、3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震に端を発する東北、東日本における震災や福島第一原子力発電所の事故が深刻化している影響をうけて、昨日に続いて大幅に下落しました。終値は、日経平均株価で前日比-10.55%(TOPIXで同-9.47%)となり、2009年4月以来の安値となりました。

本日も取引開始後から、昨日に続いて下落基調となっていました。午後の取引開始前に福島第一原子力発電所で人体に影響を及ぼす可能性がある高い放射線量が検出されたことや、福島第一原子力発電所から離れた関東地方においても通常よりも高い放射線量が検出されたことが報じられたことで、事故被害の拡大懸念が高まり、先物主導で急落しました。一時は前日比-14.48%まで下落し、その後は、裁定取引の制限措置が発動されたことなどもあり、徐々に値を戻しましたが、終値は前日に続いて大幅安となりました。

～今後の見通し～

本日の株価下落は、福島第一原子力発電所における放射能汚染の広がりに対する懸念が、昨日から続く緊急避難的な売却に拍車をかけた需給的な要因が大きいものと考えられます。

今後の見通しについては、今回の震災では電力供給不足による経済活動の停滞や原子力発電所事故の動向など注意すべき事象があり、依然として不透明な要素が多いことから、不安定な状況を余儀なくされる可能性を否定できません。しかし、株式の需給調整が一巡すれば、次第に企業業績などファンダメンタルに基づいた株価形成がなされるようになり、株式市場全体も安定化する方向に向かうものと考えています。

日経平均株価の推移
(2008年12月30日～2011年3月15日)



出所: Bloomberg

【ご参考: 対前日下落率ワースト3】

	日経平均 終値(円)	対前日 下げ幅(円)	対前日 下落率(%)
ブラックマンデー (1987/10/20)	21,910.08	-3,836.48	-14.90
リーマンショック (2008/10/16)	8,458.45	-1,089.02	-11.41
本日 (2011/3/15)	8,605.15	-1,015.34	-10.55

出所: Bloomberg

◆当資料は、損保ジャパン日本興亜アセットマネジメント株式会社により情報提供を目的として作成された資料です。したがって、勧誘を目的としたものではありません。また、法令等にもとづく開示書類ではありません。

◆投資信託は、主として値動きのある証券等(外貨建資産には為替変動リスクもあります)に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではなく、基準価額の下落により損失が生じ、投資元金を割り込むことがあります。

◆当資料に記載されている各事項は、現時点または過去の実績を示したものであり、将来の成果等を保証するものではありません。当資料は弊社が信頼できると判断した各種情報に基づいて作成されておりますが、その正確性や完全性を保証するものではありません。投資信託をお申し込みの際には、投資信託説明書(交付目論見書)をあらかじめまたは同時にお渡ししますので、必ずお受け取りの上、詳細をご確認ください。また、お申し込みに関する決定は、お客さま自身でご判断下さい。

[投資信託をお申込みに際しての留意事項]

●投資信託に係るリスクについて

投資信託は、主に国内外の株式や公社債等の値動きのある証券を投資対象とし投資元本が保証されていないため、当該資産の市場における取引価格の変動や為替の変動等により投資一単位当たりの価値が変動します。従ってお客様のご投資された金額を下回ることもあります。

又、投資信託は、個別の投資信託毎に投資対象資産の種類や投資制限、取引市場、投資対象国等が異なることから、リスクの内容や性質が異なりますので、ご投資に当たっては投資信託説明書(交付目論見書)や契約締結前交付書面をよくご覧下さい。

●投資信託に係る費用について

[ご投資頂くお客様には以下の費用をご負担いただきます。]

■申込時に直接ご負担いただく費用 …… 申込手数料 上限3.675%(税込み)

■換金時に直接ご負担いただく費用 …… 信託財産留保金 上限0.5%

■投資信託の保有期間中に間接的にご負担いただく費用
……信託報酬 上限1.995%(税込み)

■その他費用等 …… 上記以外に保有期間等に応じてご負担頂く費用があります。

「その他の費用等」については、運用状況等により変動するものであり、事前に料率、上限額等を表示することができません。

交付目論見書、契約締結前交付書面等でご確認下さい。

当該手数料等の合計額については、ご投資家の皆様がファンドを保有される期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

《ご注意》

上記に記載しているリスクや費用項目につきましては、一般的な投資信託を想定しております。費用の料率につきましては、損保ジャパン日本興亜アセットマネジメントが運用するすべての投資信託のうち、徴収するそれぞれの費用における最高の料率を記載しております。投資信託に係るリスクや費用は、それぞれの投資信託により異なりますので、ご投資をされる際には、事前によく交付目論見書や契約締結前交付書面をご覧下さい。

損保ジャパン日本興亜アセットマネジメント

商号等 : 損保ジャパン日本興亜アセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者(関東財務局長(金商)第351号)

加入協会 : 社団法人投資信託協会

社団法人日本証券投資顧問業協会

◆当資料は、損保ジャパン日本興亜アセットマネジメント株式会社により情報提供を目的として作成された資料です。したがって、勧誘を目的としたものではありません。また、法令等にもとづく開示書類ではありません。

◆投資信託は、主として値動きのある証券等(外貨建資産には為替変動リスクもあります)に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではなく、基準価額の下落により損失が生じ、投資元金を割り込むことがあります。

◆当資料に記載されている各事項は、現時点または過去の実績を示したものであり、将来の成果等を保証するものではありません。当資料は弊社が信頼できると判断した各種情報に基づいて作成されておりますが、その正確性や完全性を保証するものではありません。投資信託をお申し込みの際には、投資信託説明書(交付目論見書)をあらかじめまたは同時にお渡ししますので、必ずお受け取りの上、詳細をご確認ください。また、お申込みに関する決定は、お客さま自身でご判断下さい。